

タイムテーブル

■ 6月20日 (土)

京都テルサ	
A会場	ポスター会場
1階 (西) テルサホール	2階 (東) 中会議室
09:00	
9:00	
10:00	
9:10 ~ 11:40	
11:00	
12:00	
12:00 ~ 12:50	
13:00	
13:05 ~ 13:50	
14:00	
13:50 ~ 14:25	
15:00	12:00 ~ 18:00
14:35 ~ 17:15	ポスター展示
17:00	
17:20 ~ 17:50	
18:00	18:00 ~ 19:00
	ポスターセッション
19:00	

書籍展示
会場：京都テルサ2F (西) ロビー
時間：8:30 ~ 18:00

懇親会
会場：京都テルサ1F (東) 朱雀 19:15 ~ 21:00
会費：7,000円

■ 6月21日 (日)

京都テルサ					
	A会場	B会場	E会場	C会場	D会場
	1階 (西) テルサホール	2階 (東) セミナー室	2階 (東) 中会議室	3階 (東) 大会議室	3階 (東) D会議室
09:00					
9:00 ~ 10:30	シンポジウムA-1 児童期における性的 トラウマ～早期介入 と長期的影響～ 座長：野坂 祐子 廣常 秀人	シンポジウムB-1 国際的なトラウマ研 究 座長：金 吉晴	シンポジウムE-1 精神科臨床における 解離治療 座長：野間 俊一	シンポジウムC-1 DV被害者の回復に 向けて～新たな治 療・介入～ 座長：中島 聡美 加茂登志子	シンポジウムD-1 大規模災害後の子どもメンタル ヘルスサポート： 学校における支援の教員の役割 座長：石本 雄真 Le Brocque Robyne 指定討論者：富永 良喜
10:00					
11:00					
10:40 ~ 12:10	シンポジウムA-2 司法場面におけるトラ ウマをめぐる諸問題～ 虐待と性犯罪を中心に 座長：藤岡 淳子	シンポジウムB-2 トラウマと公衆衛生 座長：重村 淳	シンポジウムE-2 東日本大震災後の石 巻圏でのアルコール 問題への取り組み 座長：原 敬造	シンポジウムC-2 災害後の複雑性悲嘆 の予防および治療的 介入 座長：伊藤 正哉 黒川雅代子	シンポジウムD-2 沖縄戦とトラウマ 座長：仲本 晴男
12:00					
12:30 ~ 13:20	ランチョンセミナー2 「女性のトラウマ関連疾患に対 する見立てと治療のストラテジー」 ファイザー株式会社	ランチョンセミナー3 「ADHDとともに生きてきた大人を診断 すること、治療すること、支えること」 ヤンセンファーマ株式会社		ランチョンセミナー4 「不眠症診療に役立つトピックス～睡眠薬の適正 な使用と休薬のための診療ガイドラインより～」 エーザイ株式会社	
13:00					
14:00					
13:30 ~ 15:00	シンポジウムA-3 心的外傷後ストレス 障害への認知処理療 法の展開 座長：小西 聖子 堀越 勝	シンポジウムB-3 アタッチメント障害 ケアの最前線 座長：藤林 武史	シンポジウムE-3 人々のために働くということ： 救済者・支援者の メンタルヘルスをめぐって 座長：廣川 進 重村 淳	シンポジウムC-3 ジェンダーの視点に立つフェミ ニストカウンセリング実践 ～性暴力・DV被害者支援をめぐって 座長：井上摩耶子 指定討論者：岩井 圭司	シンポジウムD-3 大規模自然災害支援における 経験知のクロスオーバー： 復興期支援を考える 座長：松本 和紀 加藤 寛
15:00					
16:00					
15:10 ~ 16:40	シンポジウムA-4 トラウマ関連病態の 診断：現在と近未来 を見据えて 座長：大江美佐里 笠原 麻里	シンポジウムB-4 小児・精神科医療、 精神保健福祉と被虐 待児童への対応 座長：伊藤 真人 小野 善郎	シンポジウムE-4 被害者支援センター における心理支援の 現状と課題 座長：齋藤 梓 上田 鼓	シンポジウムC-4 パッケージ化された治療 技法を用いない臨床家は、 どのように心的外傷に 働きかけてきたか 座長：大山みち子	シンポジウムD-4 福島災害、5年目をむかえて： その多相性・多面性と アプローチを考える 座長：前田 正治 加藤 寛
17:00					
18:00					

書籍展示
会場：京都テルサ2F (西) ロビー
時間：8:30 ~ 17:00